



'To acknowledge the duty that accompanies every right'  
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

# THE OSAKA CENTENNIAL

C/O OSAKA YMCA  
 1-5-6 TOSABORI, NISHIKU,  
 OSAKA, JAPAN

2020年11月No.462  
 Chattered July20.1982

## 主題 Y'sTHEME (2020～21)

- センテニアルクラブ会長 : 『共に考え、共に歩む、まずは地固め』
- 国際会長 : 『命の川を信じよう』
- アジア太平洋地域会長 : 『変化をもたらそう』
- 西日本区理事 : 『Let's do it now!』
- 中西部部長 : 『ワイズの力を信じて、自ら行動しよう』

## クラブ役員 Officers

- 会長 : 中村 茂高
- 副会長 : 三浦 直之
- 書記 : 大村 肇
- ドライバー : 大村 肇
- 会計 : 岡本 剛介
- メネット担当 : 坂本 千春
- YMCA 連絡主事 : 長尾 聡

## Biblical Message of November

いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい。これこそキリスト・イエスにおいて、神があなたがたに望んでおられることです。

(テサロニケの信徒への手紙Ⅰ 5章16-18節)

## November Club Meeting

### Public Relation Wellness

### 11月第1例会(WEB 併用)

日時: 2020年11月14日(土) 14:00～16:00

場所: 大阪 YMCA 会館 5階 506号室

司会: 花本 茜さん

1. 開会 中村 茂高 会長
2. ワイズソング (ウクレレのみ) 芝田 光雄 君他
3. 聖句朗読 谷川 寛 君
4. ゲスト・ビジター紹介 中村 茂高 会長
5. 強調月間 中村 茂高 会長
6. 対談「世界のワイズを語る」(WEB) 中村 隆幸 君  
元国際書記長の西村隆夫さんと、  
次期アジア太平洋地域会長の大野勉さん
7. 誕生祝い・ニコニコ献金 一同
8. 連絡/ニュース 各メンバー
9. 閉会 中村 茂高 会長

\*お誕生日 山中夫妻、松浦和子メネット

\*全員参加です。

\*昼食は食べて参加してください。

\*コロナ対策のため、マスク着用をお願いします。

### 11月第2例会 (WEB)

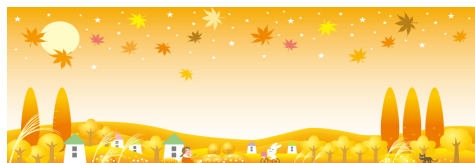
日時: 2020年11月25日(水) 19:30～20:30

## 人生を創造する生き方

岡本 剛介

縁あって「ずっとやりたかったことをやりなさい」ジュリア・キャメロンさんが書いた本を読みたいと思っています。仕事をリタイアした人向けに書き直されたようですが、今の自分が本当にやりたいことができているか見直すために、読んでみようと思っています。

また最近、食事を朝夕の2食に変えました。コロナを経験し、今まで普通だったことが、正しいのか考えるようになりました。1日3食が正しいのか、週休2日が正しいのか、9時から17時まで仕事するのが正しいのか。人生は自分で創造することができることを、もっと体感して生きていければと、今感じています。



10月	種別	第1例会(WEB 併用)	第2例会(WEB)	BFポイント	ニコニコ献金
在籍会員 18名	メン	12名	9名	10月切手 0g	10月
例会出席 14名	メネット	3名	1名	累計 0g	13,350円
うちメーキャップ 0名	ビジター	3名	0名		
	ゲスト	2名	0名	現金 0円	
出席率 77.8%	合計	20名	10名	累計 0円	累計 25,850円

谷川 寛

新型コロナウイルスの感染拡大は、世界のワイズにも強烈な打撃を与えています。今回の感染症は“Pandemic”（世界的大流行）と呼ばれることでお分かりのように、ワイズがある国すべてにその影響を及ぼしました。ワイズ国際書記長の Jose Varghese はインド出身で、ここでは感染者数6百万人。アメリカに次ぐ人数です。ワイズ本部はスイス・ジュネーブとタイ・チェンマイにあります。3月以来インドから出国できず、もっぱら Kerala の自宅からのリモート・ワークです。

“YMI ワールド”の最新号の翻訳原本が届きました。私は翻訳委員のひとりですが、この号では、コロナ禍で世界のワイズがどんな事態に直面し、どのように乗り切ろうとしているか、いくつも事例が紹介されています。日本語版が、間もなくみなさまのところに届くでしょう。一読をお薦めします。



記事の中には、例えば豪州の事例で、アデレード近郊のワイズは、7月に役員交代式をやりました。そこは比較的感染者も少ない地域だそうですが、それでも州境制限が課されていたため、他州から部長が参加できず、代わりに直前国際会長 Jennifer Jones が司式を行い、全員揃って久しぶりに会食をしました。この記事のタイトルは、なんと“出会える喜び”でした。集会が禁じられていたので、やっと会員が顔を突き合わせて食事をできた喜びに触れています。ワイズの楽しさは、みんなが一堂に会して食事することです。その特権が今奪われています。また、アメリカ・ミシガン州の Muskegon-Noon Club は、57 回目の“資金集めのネットオークション”を企画中に、コロナが襲来。州知事から人々が密集するイベント禁止の“お触れ”が出ている中で決行。それでも感染防護グッズを中心に販売に成功。マスクは完売。2 万米ドル（約 2 百万円）の収益を挙げ、全額 Muskegon YMCA に寄付したそうです。次回のオークションを9月にやる、と張り切っており、パンデミックなどには決して負けない、と勇ましい記事でした。

今回のコロナ危機を機会に、新しいデジタル技術の時代を迎え、世界の多くのクラブで、skype、Zoom video Communication、その他 new social media を駆逐して、各自がリモートでお互いにつながることを実践している、と国際書記長の Jose Varghese はインドから書いています。英国に残る数少ないワイズの一つ Kingswood

【今月の聖句】

この言葉は、確か大阪 YMCA の年間聖句にも取り上げられました。キリスト教会の初代の指導者のひとりであったパウロが、テサロニケにあった教会に宛てて書いた手紙の一文です。「祈り」とは神との会話を指します。毎日あわただしく生活をしていると、祈ることの難しさを感じます。パウロは、さらに、「どんなことにも感謝しない」と言っていますが、これも実行が難しい言葉です。絶えず悩む毎日です。聖句選/コメント：谷川 寛

10月第1例会報告 (ZOOM 併用)

三浦 直之

2020年10月17日(土) 13:30~16:00、10月度第1例会が大阪 YMCA10F チャペルで、18名の参加で開催されました。(メン12名、メネット3名、ビジター3名;なかのしまクラブ/今井さん、杉浦さん、藤井さん)会場は充分広く、ソーシャルディスタンスを保ちながら、マスク着用が進められ、先ず中村会長の開会点鐘、芝田、山中、坂本メネット、三浦のウクレレ伴奏でワイズソングを全員でハミング、聖句朗読、強調月間; EF/BFの説明が中村隆メンからありました。続いて、各自持参のお弁当を取りながら、しばし隣同士静かに懇談しました。食事の後、中村隆幸メンの進行により、ミャンマーマンダレー YMCA 総主事ネーウィンさんとトゥートウマウさんと ZOOM により交流を行いました。トゥートウマウさんが日本語が出来ますので、お互いの近況等通訳をしてもらいながら行いました。続いて、去年12月に中村会長がミャンマーへ行った時のビデオを見て、話を伺い、現地の様子を理解する一助となりました。

続いて、中村隆幸メンより「ミャンマー ヒトセンターの活動のこれまでとこれから」と題してスライド写真を使って、説明・報告をお聴きしました。中村メンがミャンマーで日本語教育に携わっておられた時のことを詳しく話して頂きました。

続いてメンバーから連絡・報告、ニコニコ献金があり、大村書記より“災害募金”、“ロールバック募金”への協力依頼がありました。最後に、中村会長の挨拶の後、閉会となりました。尚、皆様から募金に多くのご協力をいただき、ありがとうございました。



Club、Bristol は、大半が老人のクラブですが、早くから Zoom video を駆逐して例会を進めています。

私たちの大阪センテニアルも Zoom video を活用、第二例会はすべて Zoom に切り替えました。中村会長の企画力・行動力のおかげで、新しい試みを展開。すでに来年 6 月までの例会行事が決まっています。

私たちのクラブは、ご存じの二つの Brother Clubs (ハワイの Nuuanu Club、香港の Bauhinia Club) と緊密な交流をすすめています。今回のコロナ危機を機会にさらに緊密になりました。それが Zoom Video によるハワイとの Joint 例会です。参加相手の顔が見え、Face to face で話ができるのは最高です。先日の例会では、ハワイの Isaac Sakamoto 会長からワイキキ・ビーチも目下閑散としている、との話がありました。ハワイ州知事から、厳しい social distancing の指示があり、グループで集まるのが禁止 - 距離を置いて海岸へ行くようにとの指示が出ているが、若い女性がひとりだけで海岸に行くのは危険だ、と憂っていました。香港は、いろいろ厳しい状況ですが、それでも彼女らの Newsletter からは、活動を継続しようと模索している状況が読みとれます。香港とも Zoom Conference も持てるように働きかけています。

今回の Pandemic が 10 年前に襲来していたら、今のようデジタル新兵器もなく、世界のワイズへの打撃は遥かに大きかったでしょう。たとえリモートであっても、お互いに online で、相手の顔を見て話ができるのは素晴らしいことです。今回の危機が世界の仲間をさらに結びつけると確信しています。



今年の 4 月頃から、日本でもコロナ感染症が増加してきて、いろいろな面で不自由な生活を送っています。

私にとって、コロナ感染症の拡がりでは一番の影響を受けたのが、5 月にマンダレーへ行けなくなったことでした。2 月の終わりごろに Hito Center から、宗教省が発行した宗教ビザ用の書類が届きました。また、旅行会社に依頼して関空からマンダレー行きのチケットの予約をしました。そして 3 月の終わりか、4 月の初めに東京のマンダレー大使館にビザ申請をする予定でした。しかし、4 月になるとミャンマーの国際空港での外国航空機の着

陸禁止措置が決定され、またビザの発給も停止される状態になりました。仕方なく Hito Center に連絡をして、5 月のタームはいけなくなったことを伝えて、状況が改善されれば、9 月のタームに行きたいと話しました。しかし、ミャンマーでも日本語学校を含め、小学校から大学までの教育機関が閉鎖され、再会されるのは 7 月以降だとのことでした。

7 月であっても、8 月になっても国際空港の外国旅客機の着陸禁止措置は解除されませんでした。ミャンマーの友人たちが、おそらく 10 月末には禁止措置は解除されるだろうとの情報を伝えてきました。それで Hito Center に 12 月にマンダレーへ行き、来年 1 月のタームの授業を行いたいと連絡をしました。

9 月の初めにミャンマー政府が、外国旅客機の国際空港着陸禁止措置は、12 月まで継続するという発表があり、12 月のマンダレーへ行きは、断念せざるを得なくなりました。その後、Hito Center が学生達と日本語を教えた先生たちと、On line で会話する試みを提案してきました。そして 6 人の日本語教師が協賛して、2 回の On line 会話が実現しました。学生達の会話レベルは、N1 クラスから N4 クラスまでありましたが、非常に有意義な会話ができ、学生達も喜んでいたとのことでした。そして機会があれば、また On line 会話をやりたいとのことでした。

コロナ感染症が拡大し、対面による業務が制限されているなかで、Zoom による On line のテレワークや遠隔会議等が盛んになっていると、マスコミで報道されていましたが、私には関係ないし、必要のないものだと思っていました。そして、今更そのような新しい技術を学ぶのも面倒くさいと考えていました。ところが、このコロナ感染症騒動で、私にとって非常に良かったことが一つあります。それは、マンダレーの学生達と On line 会話をするによって、On line というインターネットを使う新しい技術を身につけることができたことでした。

今後も、コロナ感染症は、有効な治療薬やワクチンが開発されるまで続いていくと思います。そのような状況のなか、ミャンマーへ行くことができるようになるまで、On line を使って Hito Center の学生達と交流を続けていきたいと思っています。



ミャンマー・マンダレーの  
ヒトセンターの学生



## 10月第2例会報告 (WEB)

2020年10月28日19時30分～20時20分

参加者：石津、大村、坂本哲、坂本千、芝田、谷川、長尾、中村隆、中村茂、三浦

1. 表現コミュニケーション学科 (担当：山辺さん)との交流の件

11月30日(月)14時50分～15時40分、大阪YMCA会館6階601号室(14時30分集合)。大阪YMCAの「グランチャ・カフェ」として、生徒主導で進める。現在、大村、芝田、中村幸、中村茂の4人参加、後4人の参加者を募る。生徒33人が8グループに分れ、そこに私たちが1人ずつ(生徒4、5人)入って、あらかじめ質問事項が送られてくるので、それに沿って話し合い、全体でゲームをする。

2. 12月クリスマス例会の件

12月19日(土)13時30～16時・ラルゴ。スクリーン、プロジェクター、音響はOK。ハワイ・ヌアヌクラブとのIBC交流。芝田メンを中心に「カヒマナヒラ」などを披露、ハワイからもKathy Ahlo夫妻Randyさん(ギタリスト)らの演奏もあるとのこと。谷川メンが連絡調整。Wi-Fi環境がないので、石津メンのWi-Fiを利用(pc3台まで可能)。他クラブにも参加を呼びかける。

3. 支援金

- ①関西のいのちの電話 コロナでコンサート中止のため、資金援助の依頼に対し、例会時に募金箱設置。
- ②メネット事業献金 YMCA 支援募金など、来年2月締め切り。



## ☆第327回早天祈祷会☆

日時…2020年11月20日(金)7:30～8:15

※朝食会は実施しません。

証し…原 寛さん(頌栄保育学院/頌栄短期大学)

場所…大阪YMCA会館 10階チャペル

☆YM/YW合同祈祷週集会☆

テーマ：Rays of hope: creating a resilient community through practical spirituality

希望の光：実践的な霊性によって、レジリエントのあるコミュニティを創る

日時…2020年11月10日(火)18:30～19:30

会場…大阪YMCA 土佐堀会館102・103・104

奨励…原田 佳城 牧師(日本聖公会大阪聖パウロ教会)

☆大阪YMCA大会☆

日時…2020年11月28日(土)10:00～11:00

新型コロナウイルス感染症予防のため、オンライン(Zoom)による開催といたします。

大阪YMCAの活動報告、事業報告、会員表彰者・国際奨学金受給者紹介及び岩坂 二規会長と小川 健一郎総主事からのメッセージを予定しています。

お問い合わせ…大阪YMCA大会事務局(大阪YMCA 統括本部内)

【TEL】06-6441-0894 【FAX】06-6445-0297

【E-mail】info@osakaymca.org

### 保険のちょっといい話

武田 善博

今回からこのコーナーを担当させていただきます武田です。宜しく願い致します。

今回は「保険」の語源についてちょっとお話しします。「保＝たもつ」・「険＝けわしい」・・・【険しさを保つ】ってなんだか違和感がありますよね。実は「保険」は中国の「随書・劉元進伝」に出展されていて、ここで「険」は危険の「険」ではなく、逆に危険な外敵から身を守って(保つて)くれる要害のことだそうです。皆さんがご加入の保険は「要害堅固」ですか？



☺ ニコニコ・メッセージ ☺

【Messages from the Club Members】

《ゲスト・ビジターからのメッセージ》

○チャーターナイトから交流あるセンテニアルクラブさん、チャーターこそ古い私ですが、鈴木謙介さんや谷川さんや中村さんの偉人の多いクラブです。色んなクラブを訪問していますが、ワイズメンズクラブのお手本になる基本的な運営をして居られます。その子クラブへの転入会させて頂き、なかのしまクラブで年月が経ち、年齢も経てきました。今年はコロナのせい？で久しぶりの訪問が果たせました。私にはとても嬉しい例会になりました。  
(なかのしま・今井 利子)

○久しぶりにセンテニアル例会に参加出来て、うれしかったです。マンダレーのネーウィンさん、トゥートゥマーさんにもお会い出来、お話も出来て、それもうれしかったです。ありがとうございました。

(なかのしま・杉浦 眞喜子)

○ミャンマー・マンダレー YMCA の総主事ネーウィンさんとオンラインでのお話が来ると・・・杉浦さんもネーウィンさんとズームでお話され、とても感動しました。楽しい時間、ありがとうございました。

(なかのしま・藤井 弥生)

《会員からのメッセージ》

○久しぶりの皆さんとの顔合わせができて、楽しい例会の一時でした。  
(石津 雅人)

○10月例会は18名の参加があり、なかのしまクラブからも3名のビジターをお迎えし楽しい時間を皆様と共に持つことができました。中村隆幸メンのミャンマーでの日本語学校でのお話を興味深く拝聴し、マンダレー YMCA の方も ZOOM にてお話が出来たいい例会でした。  
(大村 肇)

○本日は、久しぶりにメンバーの顔を見える例会でうれしく思います。X'mas 例会も楽しみにしています。

(坂本 千春)

○久しぶりに18名参加での例会、やはり直接お会い出来てうれしかったです。マンダレー YMCA との ZOOM 交流が実現できて良かったですね。コロナ禍収束後の企画を演出せねばと思います。  
(芝田 光雄)

○ミャンマーとこんな風につながっていることに感激しました。入会の時にお世話になった山田さんのこと、杉浦さん、ありがとうございました。  
(隅田 保)

○本当に久しぶりに例会に参加させて頂きました。マンダレーの「ヒトセンター」の様子、興味深く聞かせて頂きました。私も皆様のお話をうかがいながら学んで行きたいと思います。  
(隅田 恵子)

○ミャンマーのスタッフの二人と話が出来、ミャンマーの現状の話ができてよかったです。  
(谷川 寛)

○久しぶりの対面式例会で、メンバーの顔を見て、やはり直接に話し合う例会の良さを再確認しました。

(中村 隆幸)

○昨年12月に訪れたミャンマーのことが隆幸さんのお話で、より明確になりました。ネーウィンさんやトゥートゥマーさんにもお会い出来、またミャンマーに行きたくなりました。  
(中村 茂高)

○久しぶりにメンバーの皆さんやワイズの皆さんにお会い出来て良かったです。ZOOM を通して海外と交流ができ、とても有意義な例会だったと思います。これからもいろんな形の例会を楽しみにしています。  
(何 早林)

○よくサボル松浦ですが、今日は妻と子ども雨の中を歩き、会場に出席できて喜んでます。  
(松浦 孝次)

○久しぶりにセンテニアルのメンバーとゲストの方に会えて嬉しいです。ミャンマーでもコロナ感染者が多いと伺いました。はやくマスクがはずしたいです。

(松浦 和子)

○2月以来、8カ月ぶりの例会出席となりました。・少しずつ落としどころさがるような状態で、なんとももどかしい思いです。来年こそは良き年でありますように願います。ミャンマーとのWEB 会話ができて、大変良かったですね。  
(三浦 直之)

○中村さんの興味深い素晴らしいスピーチにプラスしてミャンマー・マンダレー YMCA の活動が聴けて有意義でした。  
(山中 秀男)



後 記

めっきり冷えてきました。11月米国大統領選挙、大阪府の都構想、話題は尽きません。欧州のコロナ拡大も気になるころです。007でお馴染みのショーン・コネリーが90歳で死去。初めて小学5年生の時、和歌山串本で、「サンダーボール作戦」を見た感動は今も忘れられません。老いもスコットランドなまりも隠さず、あたたかみのある味わい深い役者さんでした。Shige

